



学校だより No.5

—夏休み前特別号—

2021（令和3）年7月21日
聖ウルスラ学院英智小・中学校

先週から今週にかけて、保護者の皆様には大変なご心配とご迷惑をお掛けし、本当に申し訳ございませんでした。特に、情報提供のタイミングと内容、また小・中学校の動き（動かし方）に関してなど、多くの保護者様からご意見をいただきました。学校としては、いただいたご意見を真摯に受け止め、今後に活かしていきたいと考えております。重ねてお詫びと御礼を申し上げます。

さて、いよいよ夏休みです。この制約の中でも、様々な楽しいことがあると思います。何をするにも「安全に」を最優先に、そして楽しんでお過ごしください。有意義な夏休みになるようお祈りしています。

《行事予定》

【夏季休業期間の変更はありません】

臨時休校を受け、夏休み終了の前倒しも検討しましたが、8月中旬の社会情勢が予測し難いことから、変更はしないということにいたしました。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

8・9月の主な予定

〈8月〉

7日(土)～16日(月) 学校閉鎖

23日(月) 始業集会・午前授業(S7,T2 私学テスト)給食弁当なし・SB12:15 T1は午後まで。要弁当

24日(火) 通常 (S5～7年,T2は育伸社私学テストの後,通常授業)

28日(土) 漢検(希望者・午後)

28日(土) T1(+高校)英智祭準備日 29日(日)英智祭 30日(月)T1振替休業日

〈9月〉

1日(水) うるすら☆ふえすた(⑤2nd,3rd) ←年間行事予定から変更になっています

3日(金) 1・2年泉ヶ岳校外学習(日帰り), 4年学力テスト, 7～9年学力推移調査(午前)

3・4日(金・土) 5・6年前期末考査 (4日(土)1・2年休業日)

8日(水) 3年加美方面校外学習(日帰り・9日通常)

10日(金) 午前授業 SB13:30

11日(土)臨時休業日 ←英智イングリッシュコンテスト

14～16日(火～木) 7・8・9年前期末考査

15日(水) 5年花巻方面校外学習, 6年松島方面校外学習(日帰り, 5・6年16日通常)

21日(火) 8年南三陸校外学習(日帰り・22日通常)

22日(水) サードステージ芸術鑑賞会(午後)

29日(水) T2体育祭、立会演説会・生徒会選挙

※10月 1日(金)全校朝礼 2日(土)中オープンスクール・第2回英検(午後) 7日(木)前期終業式(午後)

8～11日(金～月)秋季休業 9・10日(土・日)はT2・8年生の新人戦です。

7月 聖書のみことば

「受けるよりは与えるほうが幸せ。」(使徒言行録20章35節)

～「人間の幸福」とは～

「幸福は、幸福追求によっては得られず、幸福を忘れているときこそ人は幸福なのである」

J.S.ミル(イギリス・政治哲学者)

J.S.ミルによれば、人間は本来、幸福を追求することによって幸福は得られず、むしろ幸福のことなど忘れて、有意義な仕事や勉強に熱中することによって幸福を感じることができると、いっています。さらに今月のみことばと重ねあわせてみると、人間の幸福とは、自分の幸せのために生きるのではなく、自分の幸せなどを忘れて他者のために与え尽くすとき、自分の幸せはすでにそこに実現している、ということでしょう。私は毎年8月がやって来ると思い出す人がいます。以前8年生と一緒に平和学習をしていく中で出会った人物です。

～「平和をもたらす人」～

2016年5月、オバマ大統領が日本の被爆地ヒロシマを訪ねた際、大統領が思わず駆け寄り、かたい握手と抱擁を交わした一人の日本人男性がいました。森重昭さん、現在84歳。広島在住で長年被ばく米兵の調査研究をされた方です。森さんご自身も被爆者です。実は原爆投下当時のヒロシマには、14人のアメリカ兵が捕虜として収容されていました。つまり、アメリカ軍は原爆を日本人のみならず自国の兵士たちの上にも落としてしまっていたのです。アメリカは長い間この不都合な真実を自国民に隠していました。特にアメリカの遺族に対しても戦死したとだけ伝え、原爆で亡くなったという事実を伝えなかったのです。森さんは、敵国でしかも味方の爆弾によって命を落としたアメリカ兵がどんなに無念だったかと胸を痛めました。そこで戦後たった一人で地道な調査を30年間も続けたのです。調査の結果、被ばくしたアメリカ人が数日間苦しんで亡くなっていったことや当時日本人は敵国人のためにご遺体を埋葬し十字架のお墓を建ててくれていたことなどがわかりました。森さんはアメリカのご遺族をなんとか探し出し、それらの真実をすべてご遺族に伝えようと懸命に努力しました。さらに、森さんは広島市役所に懸けあい、原爆慰霊碑の死没者名簿に犠牲となった14人の被ばく米兵のお名前も書き加えてもらうよう嘆願もしました。訪れたたくさんの方々にも吊ってもらうためです。戦争の犠牲者に敵も味方もないということです。米兵の遺族は森さんの活動に感謝の気持ちでいっぱいになりました。また、来日したオバマ大統領は、そのスピーチの中でアメリカ人も原爆の犠牲になったことに大統領として初めて触れました。勇気ある行動でした。スピーチのあと、オバマ大統領と抱擁した森さんの目には涙があふれていました。森重昭さんは、平和のために生きた人、まさに自己の幸福を忘れて他者のために生きた人でした。



オバマ大統領と森重昭さん

～平和旬間を迎えて～

今年も夏、「平和」を願う季節がやってきました。日本のカトリック教会は、広島に原爆が投下された8月6日から、長崎への原爆投下の日はさみ、15日までの10日間を「日本カトリック平和旬間」として平和を願うミサや平和巡礼を行います。私たちも平和旬間に合わせて心をひとつにし、お祈りを捧げてまいりましょう。

小・中学校宗教部長 山口葉子

ほめたたえ

☆第38回宮城県中学校校内放送コンテスト(NHK杯全国中学校放送コンテスト宮城県大会)

◇朗読部門 奨励賞 8年菊地うた

お願い:お子様の学校送迎時に関して

- ・交差点内や横断歩道から5メートル以内は駐車禁止です。また、民家の出入口をふさがないようにお願いします。
 - ・兄弟姉妹で下校時刻に時間差があり待ち時間が生じる場合は、遊ばせずに車の中で待つようお願いします。
- 駐車場が狭く、特に雨の日や行事の時などは混雑が発生いたします。何卒ご協力をお願いいたします。